

～心と身体、暮らしを守る防災の取り組み～

関川村 防災 フォーラム

令和4年8月豪雨から約1年が経ち、復旧復興は進みつつあります。しかし全国各地で災害は生じ、「いつまたいつ被災するか」と不安な方もいるかと思います。

ひとりひとりが「自らの命は自ら守る」という意識を持ち日常や災害時に十分な備えは何をすべきか？紐解いていきます。

▶ 日時 令和5年 7月 9日(日)

10:00～12:00

▶ 定員 100名
参加費 無料
申込み 裏面を確認

場所 関川村村民会館「大ホール」
(関川村上関1285)

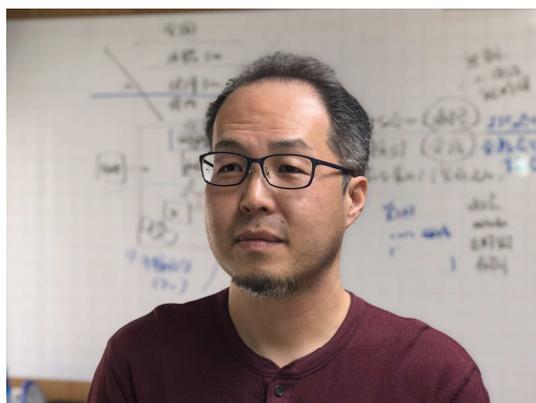
主催： 関川村 関川村社会福祉協議会
後援：新潟県社会福祉協議会 新潟県災害ボランティア調整会議

関川村防災フォーラム 参加申込書

関川村社会福祉協議会
総務課 地域福祉係 宛
FAX:0254-64-3180

プログラム

9:30	受付
10:00 ～ 10:10	■開会挨拶 関川村 村長 加藤 弘 ■オリエンテーション
10:10 ～ 10:40	■【報告①】「新潟県における令和4年8月豪雨の対応」 報告者:新潟県村上地域振興局 地域整備部 ■【報告②】「関川村災害ボランティアセンター実践報告」 報告者:関川村社会福祉協議会 総務課 地域福祉係 係長 平田 達哉 ■各立場から災害の復旧状況や災害ボランティアセンター運営の実践について報告します。
10:40 ～ 12:00	■【基調講演】「心と身体、暮らしを守る防災の取り組み～」 講師:NPO法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 ■平時からの備え、一般的な防災の知識から心のケアなど、地域との繋がり的重要性・関係性を含めた理解を深めます。 ■【振返り・質疑応答】 ■会場内からの質疑応答や報告を含めたまとめを行います。
12:00	■閉会挨拶 社会福祉法人 関川村社会福祉協議会 会長 高橋 一裕



講師:
NPO法人 にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏

平時には、全国各地で講演会や研修の講師など多彩な分野でシステム構築や人材育成を手掛けている。災害時には被災地への救援スタッフとして、被災された方の一日も早い自立に向けたボランティアセンター設置運営の支援を中心に活動を行っている。また、各地の災害復興時のボランティア活動支援も実施している。

氏名	(フリガナ)	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	集落
電話番号(任意)	0254- -	携帯電話 (任意)	

申込み・問い合わせはQRコード・電話・FAX
でお願い致します。※QRコードが読み取れない
場合は関川村社会福祉協議会HPよりアクセス
してください。 <http://www.fukuseki.or.jp/>



【申込み・問い合わせ先】
関川村社会福祉協議会

TEL:0254-64-0111
FAX:0254-64-3180